

財政福祉委員会

説明資料(1)

持続可能な敬老パス制度のあり方検討における
高齢者の交通行動の実態把握等調査について

<目次>

頁

- | | | |
|---|---------------------|---|
| 1 | 高齢者の交通行動の実態把握等調査の概要 | 1 |
| 2 | 今後の想定スケジュール | 2 |

(別添)

アンケート調査票(案)

平成28年6月27日

健康福祉局

1 高齢者の交通行動の実態把握等調査の概要

| 区 分 | 内 容 | | | | | | |
|-----------------|---|---------------|----|---------------|----|----------|----|
| 目 的 | <p>新たな敬老パス制度の構築に向けて、限られた財源の中、使い勝手がよく、かつ持続可能な制度とするための検討の基礎資料として、高齢者の交通行動の実態について調査をするもの</p> | | | | | | |
| 調査内容 | <p>(1) アンケート調査</p> <p>ア 対象者及び人数 市内在住の65歳以上の方：3,000名（無作為抽出）</p> <p>イ 調査方法 郵送によるアンケート調査</p> <p>ウ アンケート項目</p> <table data-bbox="606 940 1244 1120"> <tr> <td>(ア) 基本属性（年齢等）</td> <td>6問</td> </tr> <tr> <td>(イ) 敬老パスの利用状況</td> <td>3問</td> </tr> <tr> <td>(ウ) 外出状況</td> <td>3問</td> </tr> </table> <p>エ 実施時期 平成28年7月～8月</p> <p>(2) 訪問聞き取り調査</p> <p>ア 対象者及び人数 (1) アンケート調査の回答者のうち、訪問聞き取り調査にご協力いただける方：約200名</p> <p>イ 調査方法 調査員の訪問による聞き取り調査</p> <p>ウ 聞き取り内容 外出時に利用する公共交通機関の選択理由など、 (1) アンケート調査で回答した外出状況の詳細</p> <p>エ 実施時期 平成28年9月～10月</p> | (ア) 基本属性（年齢等） | 6問 | (イ) 敬老パスの利用状況 | 3問 | (ウ) 外出状況 | 3問 |
| (ア) 基本属性（年齢等） | 6問 | | | | | | |
| (イ) 敬老パスの利用状況 | 3問 | | | | | | |
| (ウ) 外出状況 | 3問 | | | | | | |
| 調査によって得られる主なデータ | <ul style="list-style-type: none"> ・敬老パス利用者：対象交通以外の公共交通機関の利用状況 ・敬老パス未利用者：公共交通機関の利用状況 | | | | | | |

2 今後の想定スケジュール

| 区 | 分 | 内 容 |
|--------|-------|--|
| 28年度 | 7月以降 | 敬老パス未利用者を含む高齢者の交通行動の実態把握等調査（アンケート調査、訪問聞き取り調査） |
| | 9月 | 敬老パスのICカード化 ア 新規交付者 イ 更新対象者のうち、9月2日～3月1日生まれの方 〔3月2日～9月1日生まれの方は、平成29年3月に実施〕 |
| | 10月以降 | <ul style="list-style-type: none"> ・ICカード化による乗車実績データの集積開始 ・実態把握等調査及び乗車実績データを踏まえた将来推計の開始 ・有識者へのヒアリング |
| 29年度 | | <ul style="list-style-type: none"> ・市の考え方の方向性の整理 ・市民意見交換会及び市民アンケートの実施 ・新たな敬老パス制度のあり方の方向性の決定 |
| 30年度以降 | | 新たな敬老パス制度の構築 |

